

PREDA

Aurorasound

Pre Amplifier for Digital Audio

トランス式アッテネータを使ったソリッドステートプリアンプ
全機能を赤外線リモコンでコントロール
音楽のパッションを余すところなく伝える新旧技術の融合



プリダの特長

- 入力 6CH, RCAアンバランス/4CH, XLRバランス/2CH,
- 出力 RCAアンバランスx1 XLRバランスx1、同時出力可能, ゲイン 10dB
- トランス式アッテネーター、54ステップ、-1dB/step
- 全機能を赤外線リモートコントロールで制御
- 新開発 超低ひずみ、ゲインバンド幅12MHz ディスクリットオーロラアンプモジュール採用
- L/R 完全独立モノブロック構成
- 重量と厚みのあるソリッドアルミブロックシャーシ、制振フットインシュレータ採用

Aurorasound

www.aurorasound.jp

ステレオシステムの中核を担うにふさわしい必要にして十分な機能

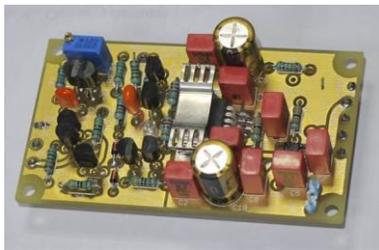
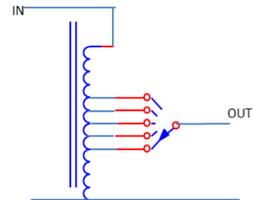
トランス式ボリュームコントロールシステムを採用したアナログ入力アナログ出力のソリッドステートプリアンプです。トランスは54ステップを高信頼性リードリレーで切り替える完全赤外線リモートコントロール制御。従来の抵抗分割のアッテネーターとは一線を画す、減衰成分を熱として廃棄しない方式でエネルギーロスのない音量コントロールを可能にしました。

信号経路は広帯域超低ひずみディスクリートアンプモジュールを採用、いかなる入力ソース条件や出力パワーアンプにもトランス式アッテネーターの機能が十分発揮できるようにインピーダンスを一定にし、信号の受け渡しをコントロールします。

電源部、AMP部、入出力部すべて 完全LR独立モノブロック構成、重量級ソリッドアルミプレートシャーシ、削りだしつまみ、制振インシュレータを投入し、ステレオオーディオシステムの中核を担うにふさわしい機能、操作性、音楽性を備えたプリアンプとして開発いたしました。



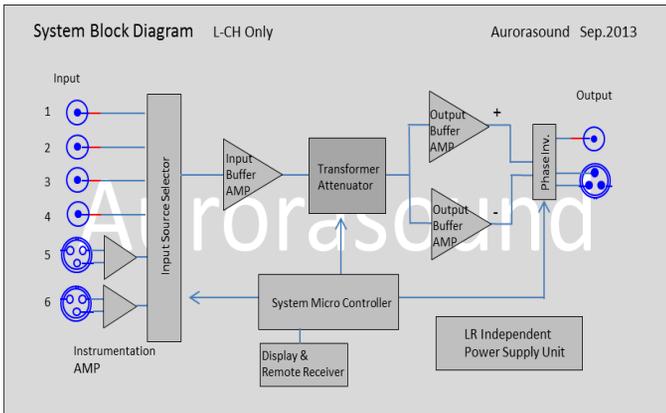
トランス式アッテネーターと切り替えリレー
下は概念図



オーロラアンプモジュール



本器の背面写真, L/Rが完全に分離されている



ブロック部

高性能部品を随所に配し高い基本性能を実現

ディスクリート構成のオーロラアンプモジュールはプリント基板のレジスト塗装を廃し、色付けのない金メッキパターンを採用。オーディオ用に開発された国産のFETやトランジスタを組み合わせオープンループゲイン110dB、ゲインバンド幅12MHz、THD+N 0.0003%の高性能スペックで高速でくせのない立体的な音作りに貢献しています。本器はこのAMPモジュールを6個使用。

電源部はトロイダルトランス、ショットキバリアダイオード、高安定低ノイズ電源回路を投入、音楽の基本部分を根本から支えます。



電気的特性

入力	RCAアンバランス x4CH, XLRバランスx2CH
出力	RCAアンバランスx1, XLRバランスx1 同時出力可能 2番HOT, Global Phase Invert SWで3番HOTに変更可能
ゲイン	10dB
周波数特性	5Hz - 100kHz, -1.5dB
全高調波歪+ノイズ	THD+N 0.0008% A-Weighted
入出力インピーダンス	Input 56kΩ, Output 47Ω
機能	ボリュームコントロール54ステップ、LRバランス調節 ミュート、ディスプレイOFF、入力切替 グローバル位相反転、全機能リモコン制御
大きさ、重量	W420mm x D330mm x H90mm 約10.8kg
電源電圧	AC 100V 50-60Hz, 最大200W